

理事会議事録

開催日時	令和4年3月31日 午後19時00分				
開催場所	後楽鹿島ビル6階 事務局				
出席理事	13名 (理事総数18名)				
	代表理事	八木 陽子	小西 道雄		
	理 事	岩本 純一	橋本 信雄	渡辺 篤	田中 武夫
		田中 宏	森茂 達雄	島田 永秀	高山 和徳
		森田 優	柴田 雅貴	馬場香保里	
出席委員長	4名	福田 博文	平原 勇次	河野佐紀子	青柳 彰
出席監事	2名 (監事総数2名)				
		品田 奥義	三澤 裕		
オブザーバー	1名	鈴木 伸之			

議 題

一、 決議事項

第1号議案	2022年度事業計画書、収支予算書承認の件
第2号議案	東京都協会組織改編および組織図変更承認の件
第3号議案	東京都アンダーカテゴリー部会 U18 部会組織改編承認の件
第4号議案	東京都強化育成委員会組織改編承認の件
第5号議案	2021年度年間表彰推薦チーム承認の件
第6号議案	各大会要項承認の件
第7号議案	2022年度 国体監督承認の件

一、 報告事項

第1号報告	各委員会報告
第2号報告	各連盟報告

議事の経過の要領及びその結果

定款の規定により田中武夫常務理事が副議長となり、本日の出席理事数を上記の通り報告し、法令及び定款に定める定足数を満たしているので本理事会は適法に成立した旨を述べ、開会を宣し、直ちに議事に入る。

議事に入る前に、バスケットボール女子日本リーグ専務理事清野様、事務局長長崎様より、プレーオフファイナル観戦ご案内に関して説明があった。

一、 決議事項

第1号議案	2022年度事業計画書、収支予算書承認の件	【資料1~3】
-------	-----------------------	---------

議長は、本議案を上程し、2022年度事業計画書、収支予算書承認の件について審議承認を求めた。
小西専務理事より、資料1~3に基づき詳細なる説明があった後、議長は、本議案の可否について議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認、原案どおり可決した。

▶収入 2021年度登録料が減少、2022年度の登録料の見込は2021年度に倣った額とした

▶支出 普及育成事業の拡大、コロナ対策費により支出増、年度当初で赤字決算見込となった。

▶支出 toto 申請結果によっては支出が変わる。

▶支出 リーグ戦規模拡大に伴い、今後は参加費の見直し、審判帯同制等検討が必要。

第2号議案 東京都協会組織改編および組織図変更承認の件 【資料4】

議長は、本議案を上程し、東京都協会組織改編および組織図変更承認の件について審議承認を求めた。

小西専務理事より、資料4に基づき詳細なる説明の後、議長は、本議案の可否について議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認、原案どおり可決した。

第3号議案 東京都アンダーカテゴリー部会 U18 部会組織改編承認の件 【資料5】

議長は、本議案を上程し、東京都アンダーカテゴリー部会 U18 部会組織改編承認の件について審議承認を求めた。

高山 U18 部会長より、資料5に基づき詳細なる説明があった後、議長は、本議案の可否について議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認、原案どおり可決した。

第4号議案 東京都強化育成委員会組織改編承認の件 【資料6】

議長は、本議案を上程し、東京都強化育成委員会組織改編承認の件について審議承認を求めた。

森茂専務理事より、資料6に基づき強化育成委員会組織案について、田中(宏)専務理事より資料6に基づき2022年以降 U13/14DC 活動スケジュールについて詳細なる説明があった後、議長は、本議案の可否について議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認、原案どおり可決した。

第5号議案 2021年度年間表彰推薦チーム承認の件 【資料7】

議長は、本議案を上程し、2021年度年間表彰推薦チーム承認の件について審議承認を求めた。

森田総務委員長より、資料7に基づき詳細なる説明があった後、議長は、本議案の可否について議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認、原案どおり可決した。

▶表彰チーム 5チーム

・社会人 neo うめや。(O-50 男子)

・社会人 neo うめや(O-40 男子)

・社会人 MMF(オープン 男子)

・大学 東京医療保健大学(女子)

・3 x 3 TOKYO DIME(女子)

第6号議案 各大会要項承認の件 【資料8.9】

議長は、本議案を上程し、各大会要項承認の件について審議承認を求めた。

高山 U18 部会長より、資料8に基づき東京都 U18 バスケットボールリーグ 2022 大会要項について、青柳 U15 部会長より、資料9に基づき令和4年度第3回東京都 U15 リーグ戦大会要項について詳細なる説明があった後、議長は、本議案の可否について議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認、原案どおり可決した。

第7号議案 2022年度 国体監督承認の件 【資料10】

議長は、本議案を上程し、2022年度 国体監督承認の件について審議承認を求めた。

森茂常務理事より、資料10に基づき詳細なる説明があった後、議長は、本議案の可否について議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認、原案どおり可決した。

追加議案 委員長(U12 部会長)辞任および代行承認の件

小西専務理事は、本議案を上程し、委員長(U12 部会長)辞任および代行承認の件について審議承認を求めた。

小西専務理事より、U12 カテゴリー関東大会・全国大会推薦チームにおける問題に関して経緯説明があった。加えて、昨日、白鳥部会長より、本件につき、不正はなかったが組織に騒動を招いた責任を取り、任期途中ではあるが、部会長辞任の要望があった旨、代行は現 U12 部会総務委員長西山氏とし、残りの任期を引き受けていただく旨説明があった後、議長は、本議案の可否について議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認、原案どおり可決した。

報告事項

第1号報告 各委員会報告

1) TO委員会 (河野委員長)

- ▶例年通り次シーズンに向け TO 新規募集を予定しており、今年度はスタッフの募集も検討している
- ▶東京所属のトップリーグチームが2チーム増えることから、メンバーの増員が必要である
- ▶ウィンターカップ TO 経験者をターゲットにアプローチしたいと考えており、高体連関係者に協力いただきたい

2) 強化・育成委員会 (森茂常務理事) 【資料11】

- ▶まだ今年度の育成担当者が決定していない状況ではあるが、先立って実施される U16DC 公募のリリースについてご了承いただきたい

3) 指導者養成委員会 (田中(宏)常務理事) 【資料12】

- ▶今年度の養成講習会開催日程が決定し、今年度は当初から3回のD級養成講習会を予定している

4) アンダーカテゴリー部会(U18) (高山部会長)

- ▶今後のリーグ戦規模拡大を考えると、専従の会計関係の担当者の設置、また都協会関係者の会議出席等の要望が部会内からでている
- ▷森茂 部会会議にオブザーバーとして出席している中で、メンバーのリーグ準備等の業務が過重負担となっている事は確かであり、負担軽減の提案として専従等の案が挙げられている
- ▷小西 実際にどのような業務があるのかを整理した上で、必要かどうかを検討していく
- ▶コロナ禍で緊急を要する会議が多く、会議派遣文書発行のスピード化の手順を検討したい
- ▷小田 派遣文書および精算書のフォーマットを作成し、年度初めに掲示できるよう進めている

第2号報告 各連盟報告

1) 高校男子 (高山理事)

- ▶新人戦本大会がベスト4決定時点でクラスター発生により中断となり、3月に再開を検討していたが最終的に中止となった
- ▶1位~8位の順位は抽選にて決定した

▶専門部の人事が次年度編成され、専門部委員長は海城高等学校成田氏となり、都協会連盟理事は聖学院高等学校武井氏を推薦予定である

2) 高校女子 (森田理事)

▶新人大会内で大きなクラスタが発生し、チームのみならず審判、TOまで広がったことにより、中断となり、3月に再開を検討していたが最終的に中止となった

▶各チーム代表を招集し、1位～8位の順位を抽選にて決定した

▶専門部の人事が次年度編成され、専門部委員長は調布南高等学校遠藤氏となり、都協会連盟理事は都立西高等学校福嶋氏を推薦予定である

3) 大学 (柴田理事)

▶関東男子が3月に新人戦を開催、決勝まで実施することはできたが、棄権が多い大会となった

議長は、以上をもって議案の全部の審議を終了した旨を述べ、午後21時00分閉会を宣言した。以上の議決を明確にするため、本議事録を作成し、出席した代表理事及び監事がこれに署名捺印する。